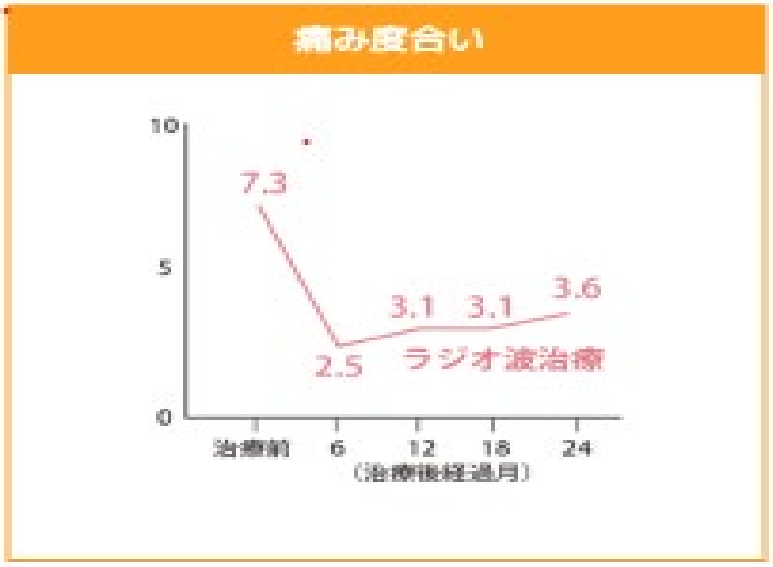
変形性膝関節症に伴う
ひざの痛みでお困りの方へ

ラジオ波治療についてご相談ください

当院では末梢神経ラジオ波焼灼療法「Coolief疼痛管理用高周波システム」を導入し、保険診療にて治療を行っています

ラジオ波治療って

従来の変形性膝関節症の保存療法で痛みが治まらない場合に考えられる治療方法の一つで、ラジオ波による熱で膝の痛みをおさえる方法です。
米国で実施した臨床試験では、痛みの程度が半分になったという割合は74%でした。その痛み度合いの平均は10段階（10が一番痛いと感じる段階）のうち3-4でした。



高砂市民病院
整形外科

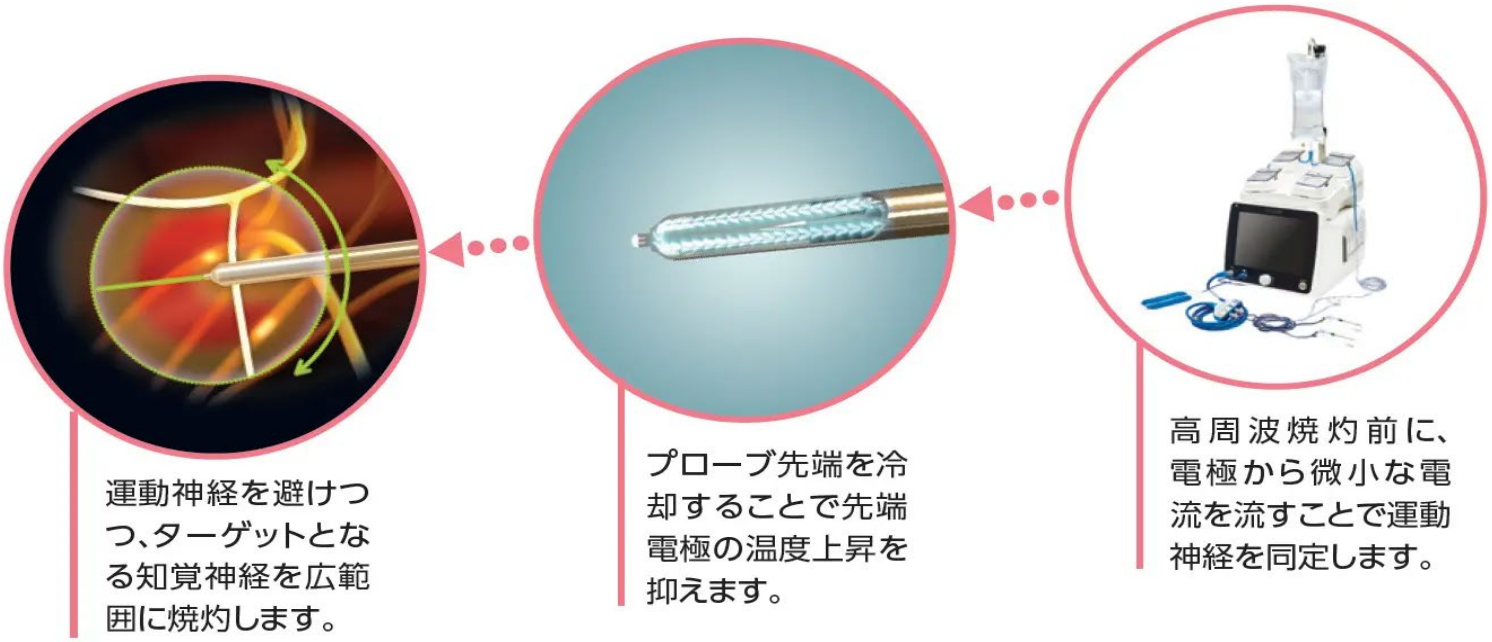
ラジオ波治療の流れ

1. 診察
   治療が適応かどうかを医師が判断します
   (対象となる神経にテスト神経ブロックを行います)。

2. 治療
   膝に針を刺し、冷却された高周波で痛みを感じる神経を処理します。
   時間は約30～60分です。

3. 治療後
   当日も歩行可能なことが多いですが、安静を保ちます。

4. 退院
   当院では安全のため、1泊入院での治療を行っています。



◆ 対象となる方

・変形性膝関節症による慢性的な膝の痛みがある方
・注射や内服では痛みの改善が得られない方
・手術は避けたいが、生活に支障があるほどの痛みが続いている方

◆ ラジオ波焼却療法の特徴

- **皮膚を切らずに行う、低侵襲な治療**
- **治療時間は約30~60分**
- **治療後すぐに歩くことも可能**
- **当院では安全のため1泊入院で治療しております**